

ケーブル・プラットフォーム 社外委員会(ジャパンケーブルキャスト(株))
第7回議事要旨

日時 :2017年1月11日(水)18:30～19:00

場所 :日本デジタル配信株式会社 会議室

(参加者)(敬称略・五十音順)

(委員長)

舟田 正之 立教大学 法学部 名誉教授

(副委員長)

音 好宏 上智大学 文学部 教授

(委員)

大熊 茂隆 ジャパンケーブルキャスト株式会社 代表取締役社長
加藤 典裕 株式会社中海テレビ放送 代表取締役社長
齋藤 晴太郎 齋藤総合法律事務所 代表・弁護士
樽谷 篤明 株式会社ベイ・コミュニケーションズ 代表取締役社長
林 正俊 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 専務理事

(オブザーバー)

遠藤 昌男 株式会社J.COTT 代表取締役
田中 慶彦 ジャパンケーブルキャスト株式会社 専務執行役員

(事務局)

大上 賢祐 ジャパンケーブルキャスト株式会社 PF 事業本部推進部
那須野 英樹 ジャパンケーブルキャスト株式会社 PF 事業本部推進部
森田 昌克 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 事務局長

議事要旨

※以下、日本デジタル配信株式会社:JDS、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟:日本ケーブルテレビ連盟、
ジャパンケーブルキャスト株式会社:JCC

1. 委員の交代について

- ・ 事務局より、秦野委員に代わり株式会社中海テレビ放送の加藤 典裕社長が委員に就任することが紹介された。

2. 委員の再任について

- 事務局より、以下について説明があり、委員により確認された。
- ・ 運営規則第3条に基づき、現委員の任期は2017年3月31日までとするが、再任について現委員より内諾があった。
 - ・ 再任される委員は、2017年3月15日に開催される日本ケーブルテレビ連盟の理事会の推薦を受け、プラットフォーム事業者が選任する。

3. BS17ch 試験放送について

- 事務局より、以下2点について説明があり、委員により確認された。
- ・ BS17ch 試験放送とは、日本放送協会(NHK)、一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)がBS17chを使用して実施している4K/8Kの試験放送。なお、4K/8K 実用放送は2018年開始予定。
 - ・ JCCとJDSが、ケーブルテレビ事業者によるBS17ch試験放送の再放送に必要な信号仕様に変換し、ケーブルテレビ事業者に対して2017年3月中の配信開始に向け準備中。

4. 社外委員会への意見及び質問等申し入れ状況等

- ・ 意見及び質問等申し入れ窓口となっている日本ケーブルテレビ連盟より、2016年度第3四半期における社外委員会への意見及び質問等はなし、との報告を受けた。

5. 放送法第155条に定められた業務の実施方針に関する運用状況について

- ・ 主な報告は以下の通り。
 - I. 有料放送の視聴者の利益を確保するための事項について
 - コールセンターの運用について、2016年度第3四半期の入電はなかったことを報告。
 - 個人情報の取り扱いについて、プライバシーマークの更新審査を受け、継続してプライバシーマークを取得したことを報告。
 - II. 有線放送の円滑な実施のための事項について
 - ① IP映像伝送サービス(cottio/地もっティオ)

→ 見守りサービス等の福祉介護系サービスの開発に注力していくことを報告。

② IPリニア放送／4K・8K 放送関連

→ A-CAS の接続試験計画を検討していることを報告。

→ 2017 年 4 月から JC-HITS IP サービスを開始できるように、準備を進めていることを報告。

6. 次回以降の日程について

- 事務局より、次回以降の日程が以下の通り案内された。
第 8 回: 4 月 13 日(木) 10:00～ 場所: ジャパンケーブルキャスト(株)会議室
第 9 回: 日時未定 場所: 日本デジタル配信(株)会議室

以上